

平成 30 年 9 月 24 日

## 長岡区 SC 推進協議会の平成 30 年度上半期の取組概要 ～できることから継続して活動～

長岡区 SC 推進協議会は、発足以来、交通安全対策部会、くらしの安全対策部会を中心に活動していますが、平成 30 年度上半期は「命のカプセル配布」「交通安全の注意看板設置」「車椅子購入と使用方法を学ぶ車椅子体験講習会」などを行っており、区民から好評をいただいております。

### ○交通安全対策部会の活動概要

#### ①注意看板設置

平成 29 年 7 月に交通安全に関するアンケートを実施し、把握した危険箇所等について長岡区交通安全 MAP を作成して全戸配布しました。

平成 29 年度には、区内に 3 基の注意看板を設置してきましたが、本年 9 月 2 日(日)にはアンケートで把握した場所に役員 7 人で 5 基を設置しました。

看板の文面は、

- ・この先交差点見通し悪し 注意
- ・この先住宅街 スピード落とせ
- ・止まれ 左右確認
- ・この先幅員狭し！ スピード落とせ
- ・学童多し！ スピード落とせ

です。



#### ②安全な道路環境確保

生け垣により、交差点、通学路等の安全が脅かされないよう区民に生け垣苳込み

のお願いをしました。(別添「生け垣刈込のお願い」参照)

## ○くらしの安全部会の活動概要

### ①携帯型「命のカプセル」配布

箕輪町 SC では、70 歳以上を対象とした携帯型命のカプセル配布を行っていますが、長岡区 SC でも、高齢者の不安感の軽減と救急搬送時の素早い対応を目的として、平成 30 年 6 月に希望調査をし 8 月に長岡区内居住の 70 歳以上の希望者 31 人に携帯型命のカプセルを配布し「いいものももらって安心」との声が寄せられています。

(別添 平成 30 年 6 月 長岡区セーフコミュニティ推進協議会だより 参照)

### ②車椅子購入と使用方法を学ぶ車椅子体験講習会

高齢化に対応するため長岡 SC が車椅子を購入して、平成 30 年 9 月 8 日(土)の午後、地区社協と協働して区民を対象に「車椅子体験講習会」を開催しました。

参加者 40 人(生活・介護支援サポーター、町社協、町職員等参加)

状況 町社協の車椅子 8 台と長岡 SC の 1 台を活用して、車椅子の活用講習、車椅子の体験を行いました。



## ○長岡区 SC 会長コメント

長岡区の活動は、時として箱物の推進等ハード面の活動としてとられる事もありますが、今後とも『自分の命は自分で守る』を合い言葉にできることからハード、ソフト両面の活動を継続していきたいと考えておりますので、皆様のご支援ご協力をお願い致します。

以上

区民の皆様へ

長岡区

長岡区SC推進協議会



Safe Community Minowa

# 生け垣刈込のお願い



## 生け垣の刈込時期です。

区内道路際の生け垣の刈込をお願いします。

生け垣は、刈り込んだつもりでも、1年で1cm位は  
増えてしまいます。(10年では10cm)

特に ★カーブで見通しの悪い所。

★交差点、三差路付近

★通学路に面している生け垣

は学童の通学、車の通行にも危険なため

### 強めの刈込

に努めていただきますよう、お願いします。



# 長岡区セーフコミュニティ推進協議会だより



平成30年6月 長岡区SC推進協議会 発行

## 区民の皆様へ

### 高齢者の安全・安心を 携帯型「命のカプセル」 配布

セーフコミュニティ活動の一環として高齢者の不安感の軽減と救急搬送時の素早い対応を目的として、携帯型「命のカプセル」を希望者に配布します。

配布対象者： 長岡区にお住いで70歳以上で希望される方。  
ご希望の方は別紙申込書にてお申込みください。  
今回は、数に限りがあるため、希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。  
すでにお持ちの方は、ご遠慮ください。

#### 携帯型「命のカプセル」とは？

緊急連絡カードに氏名、かかりつけ医、服用薬、緊急連絡先などの情報を記入し、カプセルの中に入れて**携帯するもの**です。

外出先などで救急搬送された際、救急隊が本人に代わり個人情報を医療機関へ伝達できるため、搬送先の病院で素早い対応が可能になります。



- ①命のカプセル (本体)
- ②緊急連絡カード
- ③ストラップ (首掛け用)

#### 《命のカプセルの使い方》



緊急連絡カード(表・裏)に記入し、丸めてカプセルに入れます。



キャップをして完了。  
鍵やお財布などにつけて携帯しましょう。  
ストラップを付け、首からかけることもできます。